INFORMATION

No. 30044 2019年1月18日

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、 ご利用いただきたくご案内いたします。

当検査センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応え すべく研鑚を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き 立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【実施日】 2019 年 2 月 4 日 (月) ご依頼分より

【新規項目内容一覧】

検査の 手びき 掲載頁	項目 コード	検査項目	検査 方法	検体量	容器	基準値 (単位)	報告日数	実施料 判断料
なし	3204	可溶性L-2 レセプター (slL-2R)	CLEIA	血清 0.5mL	① 血清用 真空採血管	157~474 (U/mL)	3~5	438点 生化学的検査(II) 144点 睡2

※検査要項につきましては裏面をご参照ください。

●今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

検査の 手びき 掲載頁	項目コード	項目名	受託中止日	
161	4212	可溶性L-2 レセプター (IL-2レセプター)	2019年3月28日(木) ご依頼分をもって受託中止	

※今回の新規受託に伴い2月4日~3月28日までの期間は2種類の検査が可能ですので、ご依頼の際はご留意ください。



福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

●可溶性L-2レセプター (sIL-2R)

新規開発式薬による可溶性L-2 レセプターの測定を開始いたします。

可溶性L-2レセプターは、非ホジキンリンパ腫やATLでは病態の変化を鋭敏に反映するため、治療経過のモニタリングや寛解後のフォローに有効とされています。このたび策規開発は薬による可溶性L-2 レセプター(slL-2R)を受託開始いたします。基準値はメーカー設定値です。

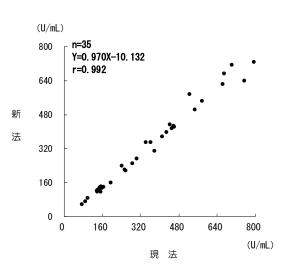
▼疾患との関連

非ホジキンリンパ腫 ATL

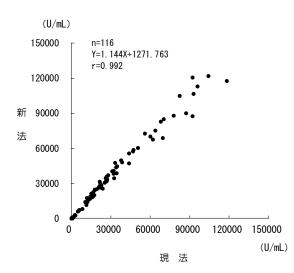
▼検査要項

▼次直交次					
検査項目名	可溶性L-2レセプター(sIL-2R)				
項目コード	3204				
検体量(保存方法)	血清 0.5 mL(血清分離後令蔵)				
容器	① 血清用真空採血管				
報告日数	3~5 ⊟				
検査方法	CLEIA				
基準値(単位)	157~474 (U/mL)				
検査実施料	438点 腫2 (「D009」腫瘍マーカーの「30」)				
判账除	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断(半)				

▼ (参考) 従来試薬との比較 (低値或)



(全体)



●参考文献

林 圭織 他:医学と薬学75(12):1611~1620,2018. (検査方法参考文献) 田中 信介:臨床免疫24(11):1554~1561,1992. (臨床的意義参考文献)

的意義参考文献)